「日本薬用植物友の会」の我妻邦雄前会長の慰労会

バイタルネット秋田県南支店　中道　博之

2025 年 8 月 31 日(日)に江陽グランドホテルで日本薬用植物友の会の前会長である我妻邦雄(6 回生)さんの慰労会が開催されて 80 名の方々が参加されました。2025 年 4 月より新会長はバイタルネットエクスプレス会長の八巻春男(21 回生)さんに代わりました。水柿道直(1 回生)先生の提案で参加者は〇〇先生ではなく〇〇さんと呼ぶことになりました。

最初に水柿さんが東北大学医学部薬学科 4 年次に日本薬用植物友の会の初代会長の竹本常松教授に薬用植物採取に連れて行っていただいた思い出や東北大学医学部付属病院薬剤部における活動さらに日本薬用植物友の会に入会してからの感想等についての話をされました。次に、我妻さんが日本薬用植物友の会に関する話をされました。我妻さんは生物薬品化学講座の大学院修士課程を卒業して竹本常松教授の推薦で住友化学に入社し、住友製薬に転籍してからは学術担当部長や札幌支店長などを歴任されました。退社後は東北大学医学部付属病院薬剤部のお薬相談コーナーにおいて患者さんからの薬に関する相談に対応し、その後も宮城県薬剤師会の薬事情報センターでお薬相談を行いました。お薬相談を行うと思った理由は住友製薬時代に出会った医師の奥様が薬の副作用で亡くなった可能性が高いのに医師は我妻さんや担当 MR を責めなかったため、医薬品の副作用等の情報を提供することが大切であると実感されたためでした。我妻さんは東日本大震災が発生した 2011 年から日本薬用植物友の会の会長に就任されました。2025 年までの 14 年間に薬草セミナーや薬用植物の観察会などいろいろな活動を行いましたが、特に東北大学薬用植物園にあった日本薬用植物友の会の事務局をご自宅に移し、その結果、東北医科薬科大学などの他大学を卒業した薬剤師が入会するようになったという話が印象に残りました。

慰労会の懇親会では初めに草野源次郎(1 回生)さんの挨拶がありました。その後、新会長の八巻さんが乾杯の発声を行い、村井ユリ子(24 回生)さんから我妻さんへ花束の贈呈がありました。懇親会では大山良治(19 回生)さんが詩吟を歌い、船山信次(15 回生)さんは三三七拍子で日本薬用植物友の会の発展を願われました。最後に富岡佳久(27 回生)さんから閉会の挨拶がありました。

北條博史(６回生)さんや大島吉輝(15 回生)さん等の日本薬用植物友の会の会員に加え、司会の木村勝彦さん等の東北大学医学部附属病院薬剤部の職員や生出泉太郎さんをはじめとする宮城県薬剤師会の会員も参加された盛大な慰労会でした。これからも我妻さんは日本薬用植物友の会の事務局に残られるため、健康に気を付けてご活躍されることを願っております。